

当院救急看護師が病院救急車に同乗し、申し送りを受けます

- 救急車を要請するほどではないが、当院へ搬送が必要な方
- 転倒して痛みがある。(圧迫骨折、大腿骨頸部骨折疑い)
- 救急車へ同乗するスタッフがいない…
- クリニック、かかりつけ医の先生、施設等からのご依頼に対応いたします
- かかりつけ医の先生からの要望で、患者さんのご自宅へのお迎えも可能です(30分圏内)



意識障害や血圧低下、呼吸不全などは通常通り救急車(119)連絡をしてください。また、救急看護師の判断で、救急車を要請することがあります。

- ・スタッフの方の同乗は必要ありません。
- ・サイレンは鳴らしません。

ご依頼は 平日9:00~16:30 をお願いいたします。

096-345-8131 (熊本機能病院救急センターホットライン)

もしくは

096-345-8111 (熊本機能病院代表電話)

ナースカーご希望の旨、お伝えください。

医療連携部です

ご紹介・ご相談は医療連携部へお気軽に

私たちがお受けします

医療連携部は各医療機関との連携を行い、患者さんの転院、ご紹介を行う窓口です。どのようなことでもご相談ください。

TEL.096-345-8111

平日/8:30~17:00 土曜/8:30~12:20



救急総合診療センター診断

特発性後天性全身性無汗症(AIGA)(頻度不明、男性、アジアに多い、全身の25%以上で発汗低下)(日皮会誌:131(4)707,2021)高次病院紹介にて発汗テスト、皮膚生検にて確定診断に至り、ステロイドパルス療法にて治療となりました。#季節外れの熱中症…発汗の有無は大切です。

診療受付時間

平日 8:30~11:00 / 13:00~16:00

土曜日 8:30~11:00

休診日 土曜日午後/日曜日/祝日/年末年始

急患については上記にかかわらず救急センターにて診療いたします。

外来予約センター

096-345-8195

月~金 : 8:30~17:00
土 : 8:30~12:20

KUMAMOTO KINOH HOSPITAL 熊本機能病院 KUMAMOTO KINOH HOSPITAL



〒860-8518 熊本市北区山室6丁目8-1
代表電話 096-345-8111 / FAX 096-345-8188

キノウトアシタ

KUMAMOTO KINOH HOSPITAL



2022

本年もよろしくお願いたします

- 医師紹介
- 人工関節置換術
ロボティックアームMako® 導入2年
- 高齢手関節骨折の手術を積極的に行っています
- PEG<胃ろう>の造設を行っています
- ナースカー運行中



救急総合診療センター

日々勉強の症例をご紹介します

救急総合診療センター長
社会医療法人寿量会理事長
米満 弘一郎
日本救急医学会「専門医」
日本集中治療医学会「専門医」



CASE 2 (一部 年齢・数値は変更しています)

季節外れの熱中症を繰り返す 30歳女性

〔現病歴〕

2月〇日朝から製造作業をしていて熱感、四肢脱力を自覚、立てなくなり当院救急搬送。BT:37.7℃、その他血液検査、理学所見異常なし。熱中症疑いにて点滴後症状改善し帰宅となる。3月〇日前回同様に業務中に熱感、気分不良自覚し、救急外来独歩受診。仕事以外では特に普通であるとのこと。

BP:101/84mmHg BT:36℃ SpO2:98%

〔既往歴〕 なし

〔採血検査〕 炎症反応上昇なし

体が熱くなり気分不良となる時に、汗をかいていないとのこと

⇒ 今後の検査は? 診断は?(最終ページに掲載しております)

医師紹介

内科



部長
たいら としひろ
平 敏裕

日本内科学会 認定内科医
日本リハビリテーション医学会
専門医・指導医

出身地：沖縄県 平成3年卒
趣味・特技：野球、ソフトボール

11月より勤務しております。以前は、リハビリテーション科を主に勉強し、そして最近では内科に興味を持ち、勉強しております。

リハの知見を付加した内科診療が展開できればと考えております。一生懸命、仕事に励んでいく所存でございます。今後とも何卒ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

整形外科



はま しんご
濱 紳悟

日本整形外科学会
専門医

出身地：徳島県 平成24年卒
趣味・特技：ゴルフ

1月より勤務しております。

外傷や人工膝関節・股関節を中心に整形外科疾患の診療をしております。患者様に寄り添い、安心のできる医療を心がけております。ぜひ、お気軽にご相談、ご紹介ください。

Topics <整形外科下肢班>

人工関節ロボティックアーム Mako®を導入後2年が経過し、計672例を経験しました。

2017年10月人工股関節全置換術 2019年4月人工膝関節全置換術
業事承認取得済、保険適応
Makoは認定資格を得た医師4名が担当します。

人工股関節置換術	306例
人工膝関節全置換術	321例
人工膝関節単顆置換術	45例

2020.1~2021.12実績

■ロボティックアーム

ナビケーションシステムと連動し、骨切り器具を「術前計画」どおりに動かすことができ、血管や神経損傷などの合併症を防ぎます。人工関節の設置精度が向上し術後の脱臼リスクや痛みの低減、機能回復の向上が期待できます。これにより、安全かつ正確な手術を進めてまいります。



人工関節センター長
高橋 知幹
日本整形外科学会専門医

名誉院長
前人工関節センター長
中根 惟武
日本整形外科学会専門医

部長
久保田 晃志
日本整形外科学会専門医

骨粗しょう症センター長
清田 克彦
日本整形外科学会専門医

部長
高井 浩和
日本整形外科学会専門医

北島 雄人



Topics <整形外科上肢班>

高齢手関節骨折の手術を積極的にを行っています。



受傷時CT① 93歳女性

受傷時CT②

術後正面

術後側面

高齢者に対してもロッキングプレートを使用した手術を実践しています。術後はギプス固定が1週間~2週間となり、早期からリハビリが可能です。入院期間も1週間~10日で、その後、外来にてリハビリを行います。



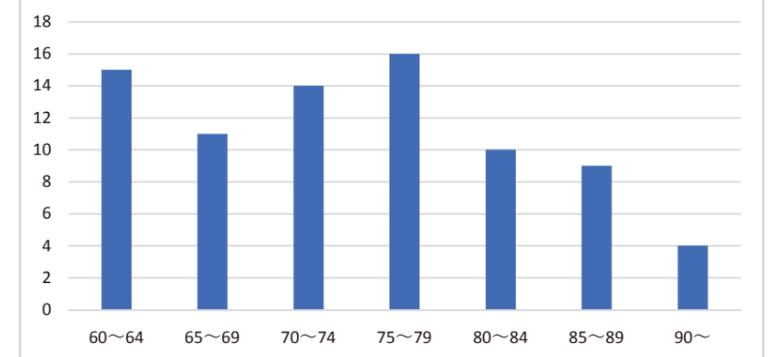
院長
中島 英親
日本マイクロサージャリー学会
名誉会員
日本整形外科学会専門医
日本手外科学会専門医

副院長
寺本 憲市郎
日本整形外科学会専門医
日本手外科学会専門医

部長
長井 卓志
日本整形外科学会専門医

宮地 有理
日本整形外科学会専門医

過去1年間の骨折観血的手術(前腕)【60歳以上】



Topics <外科・消化器外科>

PEG<胃ろう>の造設・交換を行っています。

■ PEG造設・交換実施日：水曜日午前

お気軽にご相談ください

096-345-8111 【医療連携部担当：上田・金森・石淵】



消化器外科部長
内野 良仁
日本外科学会
専門医・指導医
日本消化器外科学会
専門医・指導医

外科
門岡 康弘
認定医

